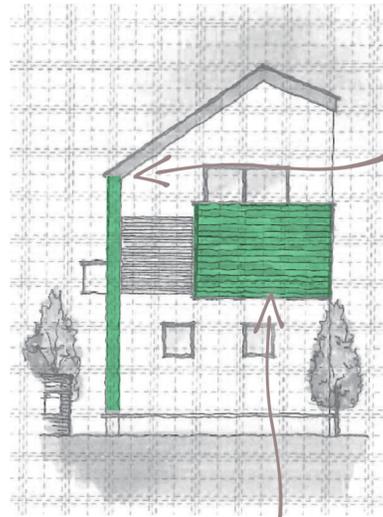


家事動線に配慮し、「キッチン・ランドリー・バルコニー」をコンパクトにまとめています。移動の無駄を最小化し、家事のストレスを軽減してくれます！

北側斜線の影響で天井がどうしても低くなってしまふこの部分は、ソファやお風呂など座って使用する用途を持ってくると空間を有効活用できます。

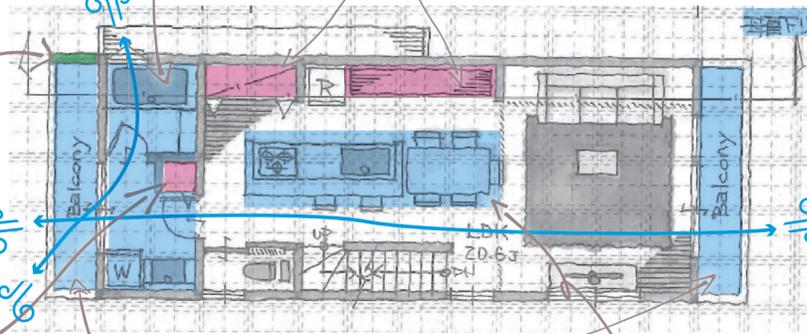


「バルコニー袖壁」北側隣家からの視線をシャットアウトできます。バルコニーのプライバシー性の向上に繋がります！

洗面脱衣室には小さくても収納があると便利です！

バルコニーの壁を少し高くするだけで洗濯物が道路側から見えにくくなる！

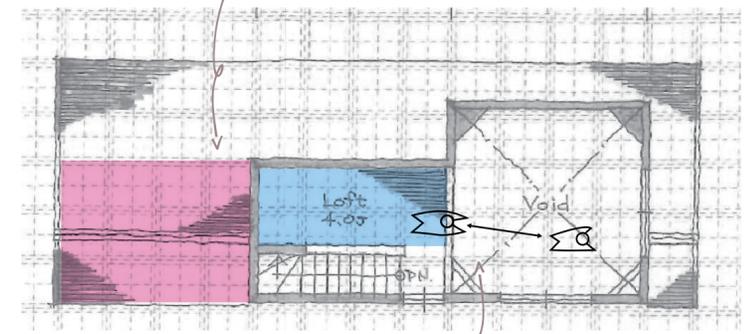
合計約 4.5m のキッチン収納スペース。パントリーとカップボードとのバランスは、建てる前に要検討です！



奥行き約 90cm までは建ぺい率にバルコニーは入りません。建物の両側に設置することで実面積以上に広さを感じられる設計となっています。

キッチンと横並びのダイニングテーブル「調理・配膳・片付け」といった家事の負担軽減となります！また、子供がダイニングで勉強するスタイルのご家庭にはピッタリの設計となっています。

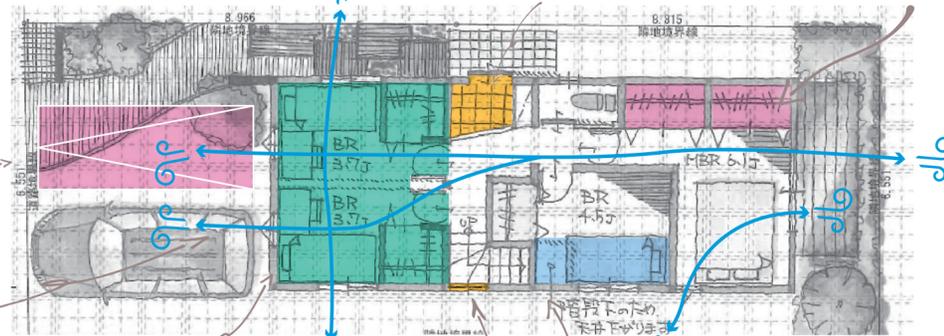
ロフト（小部屋裏収納）は2階の床面積の半分まで増やすことができます。この範囲まで上げることが可能です！



「ロフトがセカンドリビングに!!」ロフトとリビングを空間的に繋げた設計です。家族の気配を感じつつ、隠れることもできるような子供の秘密基地として使うなんていかがでしょうか？

奥行き約 80cm の収納。クローゼットとしても布団収納としても使うことができます！

玄関ドア・廊下を最小限にする為にはこの位置がベストですよ！



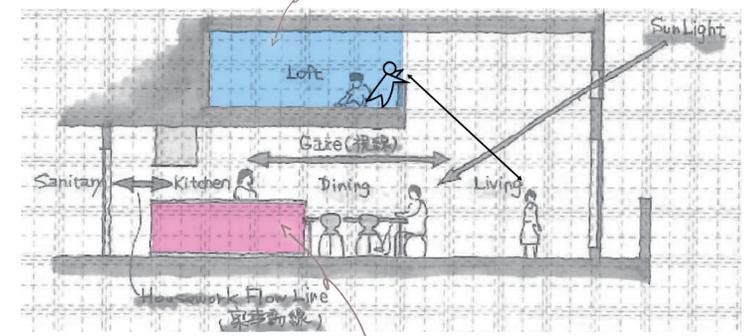
建ぺい率 40% のエリアだと、配置によっては車を2台置けます。

東西それぞれに窓を設け、家の中を風が通り抜ける設計となっております。自然換気ができる家は気持ちが良いですね！

子供室 × 2 居室部 + 収納部分合わせると 9.5 帖になります。現在は WIC ですが、可動収納にすると更に可能性が増します！

階段下の天井が下がる部分はベッドスペースとして活用します！

玄関ホールを明るくしてくれる小窓。たかが小窓ですが、これがあるのとないのではホールの明るさが全然違います！



キッチンカウンターの階段側は奥行き浅い収納として利用が可能です！